



公益財団法人櫻谷文庫

公益財団法人櫻谷文庫

平成 30(2018)年度事業報告



公益財団法人 櫻谷文庫 平成 30 年度事業報告

1. 公益目的事業：今期に実施した公益目的事業は次の通り（公1事業）

本年度は、2018 年 3 月 3 日～4 月 1 日「泉屋分館動物画展」・今小路連携春の特別公開、2018 年 4 月 27 日～5 月 6 日公益財団法人京都古文化保存協会主催の非公開文化財特別公開、2019 年 3 月 2 日～3 月 31 日今小路連携春の特別公開など一般公開を行った。
2018 年及び 2019 年春の公開は桃の節句、4 月から 5 月の公開は端午の節句をテーマに展示した。



一般公開

2018 年度（平成 30 年度）の通年の公開入場者数は 4,862 名で、一日平均入場者数は 120 名と 2013 年以降最も多くなった。これは、公益財団法人古文化保存協会と朝日新聞社による「非公開文化財特別公開」の入場者数が極めて多くなったことによる。

年度別公開日数と入場者数

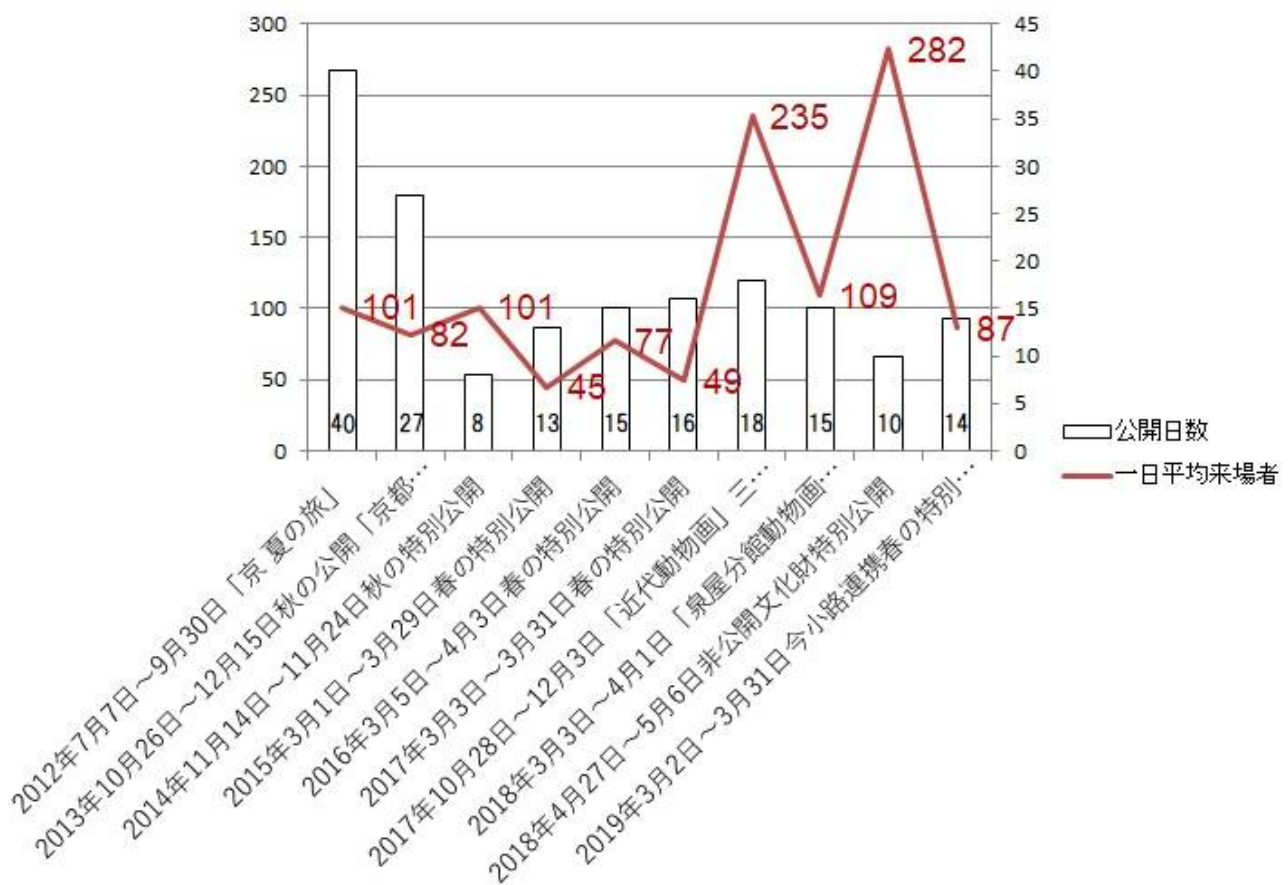
年度	2013（平成25）年度	2014（平成26）年度	2015（平成27）年度	2016（平成28）年度	2017（平成29）年度	2018（平成30）年度
公開日数	32	38	31	30	58	39
入場者数	2,282	1,651	1,322	1,309	6,611	4,682
平均入場者	71	43	43	44	114	120

今小路通り同時期公開

本年は 11 の施設が参加した。



年度別公開日数と総入場者数





公益財団法人櫻谷文庫

泉屋博古館櫻谷展、古文化保存協会非公開文化財特別公開などの特別のイベントとの連携がない場合の入場者数は、徐々に知名度は上がっているが、一日当たり入場者は概ね 80 名から 100 名が定常状態であるように思われる。

京都府建築士事務所協会 建築士事務所キャンペーン

11 月 4 日に画室にて開催された。来場者の櫻谷文庫見学、耐震相談会、落語、ミニコンサート。

単位会だより

京都府

文化財・櫻谷文庫で
建築士事務所キャンペーンを実施



長西朋宏
京都府建築士事務所
キャンペーン委員長

京都府では 11 月 4 日に平成 30 年度建築士事務所キャンペーンを実施しました。

京都には、文化財に指定されている良い建物がたくさんあります。その強みを生かして、京都だからこそのキャンペーンにしたいと考えました。

一般の方にも、良い建物を知ってもらって、そのような建物に携わっているのがわれわれ建築士であることも知ってもらえれば、建築士事務所の団体らしいイベントになるのではないかと。普段、一般公開されていない建物で何かできれば、有意義なイベントになるのではないかと。

以前は、何かのイベントに参加したり、人の多く集まる場所にブースを出したりしていましたが、昨年から建物を楽しんでもらえるような場所で開催しており、本年度は、「櫻谷文庫」で開催しました。建築に興味がある人だけでなく、そうでない人にも来場してもらえるように、建物と調和のとれた催し物も企画しました。

和館と洋館では、櫻谷文庫を管理されている方にもご協力いただき、建物と絵画などの美術品について紹介しました。特に絵画に興味のある方が多く来場され、熱心に説明を聞いておられました。

画室では、木造耐震委員会による建築相談会、本会の常

任理事による建物講座、ミニコンサート、マジックショー、落語会を催し、さまざまな趣味を持つ方、幅広い年代の方が、楽しんでくださったように思います。(櫻谷文庫で落語会等の催し物を行ったのは初めてとのこと、櫻谷文庫様にも喜んでいただきました。建物の活用のご提案もできたのではないかと...)

来場者数は予想を大きく上回り 300 名を超え、遠くは東京から来てくださった方もみえました。「こんな貴重なものを無料で見せてもらえるなんて嬉しい」という声もたくさんいただき、大盛況のうちに終えることができました。

櫻谷文庫とは

(財) 櫻谷文庫は、明治から大正・昭和にかけて活躍した日本画家・木島櫻谷の作品ほか、櫻谷の収集品数千点を誇る収蔵物を所蔵、それらの整理・研究ならびに文化振興のために、昭和 15 年に設立された。平成 25 年に公益財団法人に移行し、(公財) 櫻谷文庫として現在に至っている。

櫻谷文庫は、大正初期に建築された和館、洋館、画室の 3 棟からなり、いずれも京都市指定文化財、国登録有形文化財、京都市指定重要歴史建造物に指定されている。和館は住居に、和洋折衷の洋館は収蔵庫と展示室に、画室は 80 畳の畳敷き大アトリニとして制作室および画館に使われていた。



円満半井介任理事による建物案内



画室で落語を開催



立命館大学文学部地域研究学域への協力

2015 年から櫻谷文庫見学が文学部地域研究学域のカリキュラムに組み入れられており本年も一回生の見学及び地域研究学域京都学専攻の学生による成果発表会が例年通り画室で開催された。

収蔵品修復・調査

写生帖・スケッチ帖のデジタルデータ作成が終了(泉屋博古館と共同)

櫻谷収集の収蔵品資料について、国登録有形文化財(美術工芸品)の登録に向け、泉屋博古館学芸課と共同で櫻谷文庫収蔵品の調査、整理、データベース作成をすすめた。(共催事業)

600 冊(概数)以上およびマクリの全画面画像のスキナへの取り込みが終了。将来的に画像とあわせた写生帖・スケッチ帖のデータベース化を構築予定。

書簡の整理とデータベース化(泉屋博古館と共同)(継続)(泉屋博古館と共同)

書簡類の整理とデジタルデータ化を行った。

櫻谷文庫所蔵の、櫻谷が使用した顔料、膠ほかの画材 分析、調査(泉屋博古館、京都市立芸術大学と共同 継続)

(1)京都市立芸術大学美術学部研究紀要第 63 号(2019 年 3 月 29 日発行)にフルペーパーが収載された

「木島櫻谷の文部省美術展覧会出品作に使われた岩絵具(抜粋) 紀芝蓮 高林弘美
近代日本画の彩色材料に関する自然科学的研究では、明治 10 年から開催された文部省美術展覧会(以下、文展)のうち、第 5 回文展(明治 44 年)に出品された横山大観《山路》(永青文庫蔵)には赤褐色、黄褐色の鉛ガラスによる人造の岩絵具および黄褐色の鉛ガラスではない岩絵具の使用が推定されている。また、第 6 回文展(大正元年)に出品された木島櫻谷《寒月》には青色の岩絵具に、人造の岩絵具の混入の可能性が指摘されている。新たな彩色材料の導入は、日本画の色彩表現に影響を与えたと考えられる。しかしながら、この時期の岩絵具の変遷についての研究はまだ少なく、具体相は明らかになっていない。このため、近代日本画に導入された岩絵具の変遷を明らかにする研究の一環として、文展で活躍していた木島要谷の作品を調査した。本報では、木島櫻谷が第 3 回文展(明治 42 年)に出品した《和楽》と第 4 回文展(明治 43 年)に出品した《かりくら》に使われた岩絵具の調査結果を報告して考察を行う。

自然科学調査によって、木島櫻谷の第 4 回文展出品作《かりくら》(明治 43 年)には赤褐色と黄緑色の新しい岩絵具の使用があったことが明らかにした。今後、近代日本画に導入された岩絵具の変遷を明らかにするため、同時期の作品調査をしていきたい。(高林弘美、紀芝蓮、京都市立芸術大学美術学部研究紀要第 63 号、2019 年 3 月 29 日発行)」



公益財団法人櫻谷文庫

京都市立芸術大学美術学部
研究紀要第63号抜刷 平成31年3月29日発行

論文 ARTICLE

木島櫻谷の文部省美術展覧会出品作に使われた岩絵具

—京都市美術館所蔵《和楽》と櫻谷文庫所蔵《かりくら》を事例として—

Chihlien Chi 紀 芝蓮
Hiromi Takabayashi 高林 弘実

(略)～ また、近代日本画の彩色材料に関する自然科学的研究では、明治40年から開催された文部省美術展覧会（以下、文展）のうち、第5回文展（明治44年）に出品された横山大観《山路》（永青文庫蔵）には赤褐色、黄褐色の鉛ガラスによる人造の岩絵具および黄褐色の鉛ガラスではない岩絵具の使用が推定されている⁹。また、第6回文展（大正元年）に出品された木島櫻谷《寒月》には青色の岩絵具に、人造の岩絵具の混入の可能性が指摘されている⁹。新たな

彩色材料の導入は、日本画の色彩表現に影響を与えたと考えられる。しかしながら、この時期の岩絵具の変遷についての研究はまだ少なく、具体相は明らかになっていない。

このため、近代日本画に導入された岩絵具の変遷を明らかにする研究の一環として、文展で活躍していた木島櫻谷の作品を調査した。

(2)第41回文化財保存修復学会にてポスター発表(2019年6月22日 帝京大学八王子キャンパス)

「木島櫻谷遺品岩絵具の色と化学組成」

◎高林弘実(京都市立芸術大学)、紀 芝蓮(京都市立芸術大学)、

田口 肇((地独)京都市産業技術研究所)、島村哲朗((地独)京都市産業技術研究所)



一般社団法人
文化財保存修復学会

第41回大会 於東京

2019年6月22日(土)・23日(日) 帝京大学 八王子キャンパス



ていけー
◎ TEIKYO

一般社団法人

文化財保存修復学会 第41回大会

2019年6月22日(土)／6月23日(日)
帝京大学 八王子キャンパス (八王子市大塚 359)

ポスターセッション

◆ P004 木島櫻谷遺品岩絵具の色と化学組成

◎高林弘実(京都市立芸術大学)、紀 芝蓮(京都市立芸術大学)、

田口 肇((地独)京都市産業技術研究所)、島村哲朗((地独)京都市産業技術研究所)

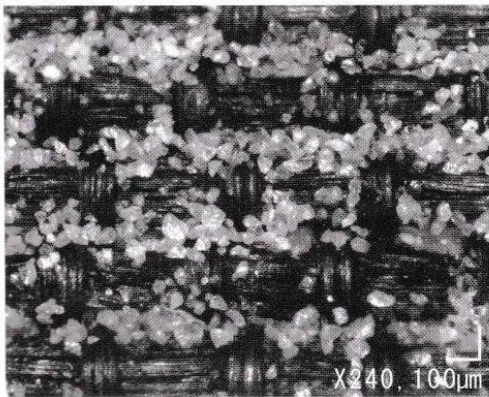


図8 藤袴の葉の顕微鏡写真

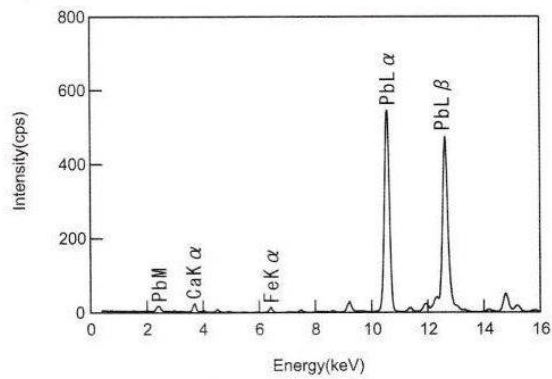


図9 黄緑色の絵具が塗られた藤袴の葉の XRF スペクトル (Main Range)

かりくらの藤袴の葉 顕微鏡写真

藤袴の葉 黄緑色顔料の XRF(蛍光 X 線)スペクトル

Pb は鉛、P はリン



Pyromorphite 緑鉛鉱
 $Pb_5(PO_4)_3Cl$

櫻谷が「かりくら」の藤袴につかったと推定される緑鉛鉱

台風 21 号による画室の窓大破

9 月 4 日の台風 21 号の暴風により画室南面窓が大破した。ただちに、京都市文化財保護条例愛 12 条の規定により滅失毀損届を提出、緊急復旧工事は学校法人ヴィアートル学園の保険で処置を行った。



被害後



修理後

平成 31 年度洋館改修工事開始のための事前調査の見積依頼検討

一般財団法人建築研究協会及び一級建築士事務所特定非営利活動法人古材文化の会設計室に洋館破損調査の見積を依頼した。見積検討の結果、古材文化の会に調査依頼を行うこととした。建築研究協会が 270 万円、古材文化の会が 187 万円の見積り。

櫻谷文庫関連情報の発信

Facebook、Twitter など SNS、既存メディアを通じておこなった(独自事業)

木島櫻谷の墳墓の維持管理

木島櫻谷の墳墓の維持管理を実施した。

2. 収益事業等 今期実施した収益事業等は以下の通り(収1、他1)

- (1) 洋画家茨木捷彰氏の主宰する美術教室茨木絵画教室に画室をアトリエとして、また整美体操教室、(講師：井上敦子氏)に旧画室を教室として提供した(収1事業)。
- (2) 学校法人ヴィアートル学園と連携し、教育活動への協力をすすめた(他1事業)。

3. 処務の概要

1. 役員に関する事項

役名	氏名	就任日等	現職
評議員	森藤昌和	平成 25 年 4 月 1 日就任	学校法人ヴィアートル学園 理事
評議員	松本史郎	平成 25 年 4 月 1 日就任	グローバル法律事務所 弁護士



公益財団法人櫻谷文庫

評議員	水原 厚	平成 25 年 4 月 1 日就任	水原司法書士・土地家屋調査士・行政書士事務所 所長
評議員	上田 文	平成 25 年 4 月 1 日就任	美術研究家 立命館大学アートリサーチセンター客員協力研究員、関西学院大学 同志社女子大学非常勤講師、京都工芸繊維大学美術工芸資料館研究協力員
評議員	秋山 悟	平成 25 年 4 月 1 日就任	元 協和発酵工業(株)常務取締役
評議員	西尾孝彦	平成 25 年 4 月 1 日就任	元 鹿島建設(株)専務執行役員
代表理事	門田 理	平成 26 年 12 月 27 日就任	(株)テクノコンサル・ソリューションズ 代表取締役 (株)熊野屋 技術顧問
理事	門田 理	平成 26 年 12 月 27 日就任	(株)テクノコンサル・ソリューションズ 代表取締役 (株)熊野屋 技術顧問
業務執行理事	門田 節	平成 25 年 4 月 1 日就任	(公財)櫻谷文庫 職員
理事	平野重光	平成 26 年 12 月 27 日就任	美術史研究家 元 京都市美術館学芸課長 元 倉敷芸術科学大学教授
理事	石田祐三郎	平成 26 年 12 月 27 日就任	京都大学名誉教授 元 福山大学教授
理事	茨木捷彰	平成 26 年 12 月 27 日就任	画家 茨木絵画教室主宰
理事	木島温夫	平成 25 年 4 月 1 日就任	滋賀大学名誉教授
監事	秋山哲	平成 24 年 6 月 23 日就任	(公社)日本イスラエル親善協会 元代表理事、元(株)毎日新聞社常務取締役
監事	吉田靖司	平成 28 年 6 月 24 日就任	吉田会計事務所 代表

2.職員に関する事項

職務	氏名	就任日	担当事務	手当	備考
事務	門田 節	平成 18 年 4 月 1 日	経理事務・庶務	8 万円	月額

3. 契約に関する事項

無し



公益財団法人櫻谷文庫

4. 寄付金に関する事項

川口洋之助氏 200 万円 門田理氏 61 万円

5. 平成 30 主要な行事

5. 平成30年度 主要な行事

	年月日	行事			対応者	
		内容	関係先	場所	櫻谷文庫	関係先
1	平成30年4月1日(日)	春の特別公開 最終日 入場者154名	京都新聞COM 京都市観光協会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
2	平成30年4月6日(金)	非公開文化財特別公開、立命館大学古美術研究会ガイドレクチャー 1回目	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節	
3	平成30年4月7日(土)	非公開文化財特別公開、立命館大学古美術研究会ガイドレクチャー 2回目	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節	
4	平成30年4月13日(金)	立命館大学文学部高ゼミ 拓本取り授業	立命館大学	櫻谷文庫	門田理	
5	平成30年4月13日(金)	泉屋博古館「木島櫻谷 動物画の冒険展」出品作品	泉屋博古館	櫻谷文庫	門田節	
6	平成30年4月15日(日)	和幸庵 黒田氏、尾谷氏 櫻谷文庫見学 お茶手前(和館)、後援会(画室)	和幸庵	櫻谷文庫	門田節	
7	平成30年4月18日(水)	非公開文化財特別公開、立命館大学古美術研究会ガイドレクチャー 3回目	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節	
8	平成30年4月18日(水)	増田氏一行 見学		櫻谷文庫	門田節	
9	平成30年4月19日(木)	泉屋博古館作業(写生帖スキャナー デジタルデータへス)	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
10	平成30年4月20日(金)	同志社大学OB絵画サークル 画室前で写生		櫻谷文庫	門田節	
11	平成30年4月21日(土)	東山堂紹介の赤井氏来訪 大鑑組み立て		櫻谷文庫	門田節	
12	平成30年4月23日(月)	古文化保存協会 備品搬入と打ち合わせ	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節	
13	平成30年4月23日(月)	北消防署 2名来訪 防火指導		櫻谷文庫	門田節	
14	平成30年4月27日(金)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 1日目 入場者235名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
15	平成30年4月28日(土)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 2日目 入場者256名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
16	平成30年4月29日(日)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 3日目 入場者303名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
17	平成30年4月30日(月)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 4日目 入場者371名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
18	平成30年5月1日(火)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 5日目 入場者315名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
19	平成30年5月2日(水)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 6日目 入場者152名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
20	平成30年5月3日(木)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 7日目 入場者225名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
21	平成30年5月4日(金)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 8日目 入場者369名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
22	平成30年5月5日(土)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 9日目 入場者366名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
23	平成30年5月6日(日)	古文化保存協会 非公開文化財特別公開 10日目 入場者225名	(公財)京都古文化保存協会、立命館大学古美術研究会	櫻谷文庫	門田節 門田理	
24	平成30年5月7日(月)	京都市文化財保護課 洋館修繕打ち合わせ、京都歴史資料館への出品貸し出し打ち合わせ	京都市文化財保護課	櫻谷文庫	門田節 門田理	石川氏、千木良氏、安井氏ほか1名
25	平成30年5月13日(日)	左京区 安田夫妻所有櫻谷作品 持参		櫻谷文庫	門田節	
26	平成30年5月15日(火)	泉屋博古館作業(収蔵品スキャナー デジタルデータへス)	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
27	平成30年5月16日(水)	京都市文化財保護課 「京都を彩る建物・庭園」プレート持参	京都市文化財保護課	櫻谷文庫	門田節 門田理	石川氏、千木良氏
28	平成30年5月17日(木)	古文化文化の会 洋館破損調査の件で来訪	古文化文化の会	櫻谷文庫	門田節 門田理	中井氏他2名
29	平成30年5月18日(金)	立命館大学 地域研究学域授業 21名	立命館大学	櫻谷文庫	門田節 門田理	河島ゼミ
30	平成30年5月18日(金)	立命館大学 地域研究学域授業 22名	立命館大学	櫻谷文庫	門田節 門田理	遠藤ゼミ
31	平成30年5月25日(金)	立命館大学 地域研究学域授業 22名	立命館大学	櫻谷文庫	門田節 門田理	田中ゼミ
32	平成30年5月25日(金)	立命館大学 地域研究学域授業 22名	立命館大学	櫻谷文庫	門田節 門田理	古賀ゼミ
33	平成30年5月28日(月)	茨木市 高橋氏一行 櫻谷文庫見学 7名		櫻谷文庫	門田節	
34	平成30年6月1日(金)	立命館大学 地域研究学域授業 22名	立命館大学	櫻谷文庫	門田節 門田理	河島ゼミ
35	平成30年6月1日(金)	立命館大学 地域研究学域授業 22名	立命館大学	櫻谷文庫	門田節 門田理	河島ゼミ
36	平成30年6月1日(金)	古文化保存協会 入場料支払いで来訪	古文化保存協会	櫻谷文庫	門田節	茂氏
37	平成30年6月8日(金)	大阪市歴史博物館岩佐氏訪問 櫻谷作「暮雲」(第10代小津与右衛門氏所蔵第12回文展出行方不明作品)見せていただく	大阪市歴史博物館、泉屋博古館	大阪市歴史博物館	門田節 門田理	泉屋実方氏
38	平成30年6月9日(土)	櫻谷文庫理事会		櫻谷文庫	門田節 門田理	
39	平成30年6月11日(月)	(公社)京都市観光協会総会 出席	京都市観光協会	ANAホテル	門田理	
40	平成30年6月13日(水)	ロスアンジェルス・カンティ・ミュージアム 「かりくら」貸し出しの件で来訪	ロスアンジェルス・カンティ・ミュージアム	櫻谷文庫	門田節 門田理	ロバート・シンガ・氏、アン・リュ・ハ・ゴ・氏
41	平成30年6月17日(日)	日経カルチャーセンター 吉原氏二村氏一行見学 19名	日経カルチャーセンター	櫻谷文庫	門田節	
42	平成30年6月19日(火)	泉屋博古館作業(写生帖スキャナー デジタルデータへス)	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
43	平成30年6月20日(水)	泉屋博古館作業(写生帖スキャナー デジタルデータへス)	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
44	平成30年6月23日(土)	櫻谷文庫評議員会		櫻谷文庫	門田節 門田理	
45	平成30年6月27日(水)	北消防署 7/13防火訓練 下見と打ち合わせ 来訪		櫻谷文庫	門田節	
46	平成30年6月30日(土)	泉屋博古館 櫻谷文庫の件で訪問		泉屋博古館	門田理	泉屋実方氏
47	平成30年7月4日(水)	京都市文化財保護課 貸出の「画三昧」、「打掛」下	京都市文化財保護課	櫻谷文庫		安井氏他1名
48	平成30年7月5日(木)	古文化文化の会 洋館破損調査の件で来訪	古文化文化の会	櫻谷文庫	門田節 門田理	中井氏他2名
49	平成30年7月6日(金)	古文化保存協会 H30年度春期非公開文化財特別公開お礼昼食会	古文化保存協会	京都東急ホテル	門田理	
50	平成30年7月9日(月)	京都府建築士事務所協会一行 11月イベント画室下見 5名来訪	京都府建築士事務所協会	櫻谷文庫	門田節	
51	平成30年7月10日(火)	京都市文化財保護課 千木良氏来訪 洋館破損調査	京都市文化財保護課	櫻谷文庫	門田節 門田理	文化財保護課千木良氏
52	平成30年7月13日(金)	北消防署 文化財防火訓練 15名来訪	北消防署	櫻谷文庫	門田節 門田理	岩瀬氏他14名
53	平成30年7月14日(土)	古文化文化の会 洋館破損調査見積の件で来訪	古文化文化の会	櫻谷文庫	門田節 門田理	長樂氏他1名
54	平成30年7月18日(水)	北消防署 文化財防火訓練写真持参来訪	北消防署	櫻谷文庫	門田 理	

	年月日	内容	関係先	場所	櫻谷文庫	対応者
		行事				関係先
55	平成30年7月20日(金)	京都市立芸術大学 高林氏紀氏来訪 顔料追加調	京都市立芸術大学	櫻谷文庫	門田節 門田理	高林氏、紀氏
56	平成30年7月20日(金)	京都市都市緑化協会、ひでみ企画田中氏 4名来訪 「京のみどり」2018年秋号「撮影	京都市都市緑化協会	櫻谷文庫	門田節 門田理	都市緑化協会4名
57	平成30年7月24日(火)	泉屋博古館作業(写生帖スキャナ デジタルデータへス 化) 写生帖終了	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
58	平成30年8月17日(金)	国際交流基金 岡部氏来訪「かりくら」、ロスアンゼルス カンティニウム貸出し打ち合わせ	国際交流基金	門田宅	門田節 門田理	国際交流基金岡部氏
59	平成30年8月22日(水)	田原市博物館鈴木館長他1名来訪 華山の神髄展 出品「全楽余韻」搬出	田原市博物館	門田宅	門田節	田原市博物館2名
60	平成30年9月4日(火)	台風21号 画室窓大破 櫻谷文庫点検		櫻谷文庫	門田節 門田理	
61	平成30年9月5日(水)	台風21号 みつや工務店 画室フルシット設置		櫻谷文庫	門田節	
62	平成30年9月6日(木)	京都市文化財保護課千木良氏来訪 台風21号被害 調査来訪	京都市文化財保護課	櫻谷文庫	門田節 門田理	京都市文化財保護課千木良氏
63	平成30年9月12日(水)	京都市文化財保護課安井氏他2名来訪「京都市の 文化財・明治の建物と文化財」展出品 打掛、画三昧	京都市文化財保護課	櫻谷文庫	門田節 門田理	安井氏他2名
64	平成30年9月14日(金)	台風21号被害 画室窓修復工事(みつや工務店)		櫻谷文庫	門田節	
65	平成30年9月21日(金)	泉屋博古館作業(書簡類スキャナ デジタルデータへス JR東海新幹線車内誌「月刊ひととき」取材打ち合わせ 編集者 Gattoファクトリー橋本氏	泉屋博古館 JR東海	泉屋博古館 人形町「高久」	門田節 門田理	泉屋実方氏 橋本氏
67	平成30年9月29日(土)	京都府建築士事務所協会 11月4日イベント下見に来 訪	京都府建築士事務所 協会	櫻谷文庫	門田節	
68	平成30年10月1日(月)	古材文化の会 白石氏来訪 11月3日総会の打ち合	古材文化の会	櫻谷文庫	門田節	古材文化の会白石氏
69	平成30年10月3日(水)	田原市博物館「華山の神髄」展 見学、表敬訪問	田原市博物館	田原市博物館	門田節 門田理	
70	平成30年10月4日(木)	画三昧、打掛出品「京都市歴史資料館「京都市の文 化財・明治の建物と文化財」展 見学、表敬訪問	京都市歴史資料館、 京都市文化財保護課	京都市歴史資料館	門田節 門田理	
71	平成30年10月20日(土)	JR東海新幹線車内誌「月刊ひととき」取材、撮影 三 菱一号館美術館高橋館長、東京ステーションギャ ラリー富田館長、明治学院大学山下教授、芸術新潮吉 田編集長、カメラマン中田氏、編集者Gattoファクトリー 北消防署 櫻谷文庫電気系統点検 京阪電気商会 M氏訪問 所蔵の櫻谷作品見学 木島温夫氏他2名 同行	三菱一号館美術館、 東京ステーションギャ ラリー、明治学院大 学、芸術新潮	櫻谷文庫	門田節	Gattoファクトリー橋本氏
72	平成30年10月22日(月)	北消防署 櫻谷文庫電気系統点検 京阪電気商会 M氏訪問 所蔵の櫻谷作品見学 木島温夫氏他2名 同行	北消防署	櫻谷文庫	門田節	
73	平成30年10月24日(水)	M氏訪問 所蔵の櫻谷作品見学 木島温夫氏他2名 同行	M氏	M氏	木島温夫 門田 節 門田理	
74	平成30年10月28日(日)	横浜 深沢氏 一行 4名 櫻谷文庫見学		櫻谷文庫	門田節	
75	平成30年11月3日(土)	古材文化の会総会46名+見学者26名 於:画室	古材文化の会	櫻谷文庫	門田節 門田理	古材文化の会白石氏
76	平成30年11月4日(日)	京都府建築士事務所協会 イベント(落語、ミニコンサ ト、講演と見学会) 於:画室	京都府建築士事務所 協会	櫻谷文庫	門田節 門田理	京都府建築士事務所
77	平成30年11月7日(水)	田原市博物館「全楽余韻」返却 来訪	田原市博物館	櫻谷文庫	門田節	田原市博物館鈴木館長他1名
78	平成30年11月8日(木)	北区役所 久保氏大谷氏来訪 北区観光案内「裏を 往く」取材 撮影	北区役所	櫻谷文庫	門田節 門田理	北区役所久保氏大谷氏
79	平成30年11月9日(金)	京都市歴史資料館貸出し「画三昧」「打掛」返却 京 都市文化財保護課安井氏他1名来訪	京都市文化財保護課	櫻谷文庫	門田節	安井氏他1名来訪
80	平成30年11月15日(木)	日興トラベル 見学 18名	日興トラベル	櫻谷文庫	門田節 門田理	日興トラベル大久保氏
81	平成30年11月16日(金)	日興トラベル 見学 22名	日興トラベル	櫻谷文庫	門田節 門田理	日興トラベル大久保氏
82	平成30年11月21日(水)	泉屋博古館作業(書簡類スキャナ デジタルデータへス	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
83	平成30年12月1日(土)	京都鴨川建築塾毛利氏一行 見学とクチャ開催	京都鴨川建築塾	櫻谷文庫	門田節 門田理	京都鴨川建築塾 毛利氏
84	平成30年12月3日(月)	マイマイ京都 二村氏一行 見学 20名	マイマイ京都	櫻谷文庫	門田節 門田理	マイマイ京都
85	平成30年12月4日(火)	京都府総務部政策法務課 公益法人立入検査 竹 村氏、清水氏来	京都府総務部政策法 務課	門田宅	門田節 門田理	京都府政策法務課竹村氏
86	平成30年12月5日(水)	「京都を彩る建物と庭」会 新井家住宅集会出席	京都市文化財保護 課、京都を彩る建物と		門田節	新井氏
87	平成30年12月13日(木)	日本セカンドライフ 川崎氏一行 見学15名	日本セカンドライフ	櫻谷文庫	門田節	
88	平成30年12月14日(金)	京都大学大学院森林生態学 小林氏 竹の花調査	京都大学大学院森林 生態学	櫻谷文庫	門田節	
89	平成30年12月17日(月)	泉屋博古館作業(書簡類スキャナ デジタルデータへス	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
90	平成30年12月21日(金)	泉屋博古館作業(書簡類スキャナ デジタルデータへス	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
91	平成31年1月15日(火)	泉屋博古館作業(書簡類スキャナ デジタルデータへス	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
92	平成31年1月16日(水)	泉屋博古館作業(書簡類スキャナ デジタルデータへス	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
93	平成31年2月9日(土)	櫻谷作品出展の「日本画家・福田厩仙とその周辺」展 西宮市大谷記念美術館 見学 表敬訪問	西宮市大谷記念美術 館	西宮市大谷記念美 術館	門田節	
94	平成31年2月18日(月)	泉屋博古館作業(書簡類スキャナ デジタルデータへス	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
95	平成31年2月19日(火)	泉屋博古館作業(書簡類スキャナ デジタルデータへス	泉屋博古館	泉屋博古館	門田節	泉屋実方氏
96	平成31年2月20日(水)	京都SKYガイド協会 春の公開レクチャー 13名	京都SKYガイド協	櫻谷文庫	門田節	
97	平成31年2月20日(水)	3月3日開催の立命館大学京都学成果発表会講師東 京都教育委員会学芸員田中圭子氏 下見来訪	立命館大学	櫻谷文庫	門田節	
98	平成31年2月28日(木)	東京大学大学院建築史 富士本氏 洋館見学屋根 裏構造 撮影	東京大学大学院建築 学	櫻谷文庫	門田節 門田理	
99	平成31年3月2日(土)	春の特別公開 1日目 入場者123名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
100	平成31年3月3日(日)	春の特別公開 2日目 入場者84名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
101	平成31年3月3日(日)	立命館大学京都学専攻成果発表会 於:画室 入場 者22名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
102	平成31年3月8日(金)	櫻谷文庫 臨時理事会 特定費用準備資金積立額		櫻谷文庫	門田節 門田理	
103	平成31年3月9日(土)	春の特別公開 3日目 入場者125名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
104	平成31年3月10日(日)	春の特別公開 4日目 入場者71名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
105	平成31年3月16日(土)	春の特別公開 5日目 入場者83名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
106	平成31年3月17日(日)	春の特別公開 6日目 入場者80名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
107	平成31年3月21日(木)	春の特別公開 7日目 入場者66名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
108	平成31年3月23日(土)	春の特別公開 8日目 入場者88名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
109	平成31年3月24日(日)	春の特別公開 9日目 入場者120名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
110	平成31年3月30日(土)	春の特別公開 10日目 入場者78名		櫻谷文庫	門田節 門田理	
111	平成31年3月31日(日)	春の特別公開 11日目 入場者84名		櫻谷文庫	門田節 門田理	

評議員会

2018 年(平成 30 年)6 月 23 日 平成 29 年度事業報告及び決算承認(定款第 9 条)

2019 年(平成 31 年)3 月 11 日 平成 31 年度予算及び事業計画決議(定款第 8 条)

理事会

2018 年(平成 30 年)6 月 9 日 平成 29 年度事業報告及び決算承認及び評議員会開催決議(定款第 9 条、第 18 条)

2019 年(平成 31 年)2 月 25 日 平成 31 年度予算及び事業計画決議(定款第 8 条)

2019 年(平成 31 年)3 月 8 日 平成 30 年度決算において新たに特定費用準備資金積立の件(特定費用準備資金等取扱規則第 5 条)

4. 2018 年 トピックス

北消防署と合同消防訓練

7 月 13 日(金)午前 10 時 15 分から合同消防訓練を実施しました。京都市指定文化財の和館から出火し、周囲に延焼危険があるとの想定で、櫻谷文庫自衛消防隊による 119 番通報、消火器による初期消火、文化財の搬出訓練を実施、その後、消防隊による放水訓練を実施。



櫻谷および櫻谷文庫の紹介記事

1. 藝術新潮 5 月号「最強の日本絵画 100」に寒月が選ばれた



連水御舟
京の舞妓

上/徹底した細密描写で、日本画の写実表現としては極北に位置する作品。肌、髪、毛、着物の縞、雲の目など、陰を畫ける克明に描写している。速水御舟はその後、《災異》で炎を象徴的に表現した。さらには琳派の装飾にも巧みで意欲的な制作を続けた。●大正9年(1920) 絹本着色 153.9×102.1cm 東京国立博物館蔵

Image: TSM Image Archives



山下 できれば……。

野地 どっちも外せません。でも、
《京の舞妓》はメルクマールの作品で
すからね。これはすごいですよ。肌に
しても、線で描いていますから。実は
塗っていないんですよ。

山下 これを見て大観が激怒して、日本美術院同人から除名しようとした、という話もあります。豊の目も一本「本描いています。《京の舞妓》でいきましよう。《炎舞》は残念ながら見送りとしましようか。」



夏目漱石には
酷評されちゃいましたが
この劇的なリアリティ!





2.東海道新幹線車内誌「ひととき」2019 年 1 号に櫻谷文庫が紹介された



「京都で美の達人たちが気軽に気楽に美術散歩」

「ひととき」2019年1号の表紙には、京都府立京都市美術館蔵の「衣笠絵描き村」と呼ばれる、大正元年の文展（日本画部門）で最高賞を獲得した《寒月》の雪原を歩く狼が幻想的に描かれた屏風が、日本画の様式美を映し出す一方で、墨に群青を塗り重ね、油絵のような質感表現も見られる先鋭的な作品だったが、漱石は「写真屋の背景にするほうが適当」と酷評した。「櫻谷は沈黙を貫きましたが、相当ショックだったようです」と節さん

「出た。五分たつたら何だっけ。京都市美術館です」（山下さん）

櫻谷は所有する数地に、作品の収蔵庫やアトリエなどを全部で七棟も建てたため維持費が膨大で、やむなく取り壊された建物もある。文化遺産を守っていくことは本当に至難だ。

この一帯のちに「衣笠絵描き村」と呼ばれるようになったのは、櫻谷に続いて画家たちが次々と移り住んできたから。京都の近代画壇を代表する堂本印象はその一人。平成三十年三月にリニューアルオープンした「京都府立堂本印象美術館」（昭和四十一年の開館当時は「堂本美術館」の名称）は、印象が生前、自ら館内外の装飾までデザインして建てたものである。「少しガウディが入っている」と富田さんが指摘するのは外壁の装飾。館内は案内板やドアノブに至るまで、この画家の個性が宿っている。常設展示室に印象の初期から晩年の作品が展示されていた。

「これだけ作風の異なる絵を一人の人間が描いたってことがおもしろいね。ほかの画家たちの特徴をほとんど取り入れて次々と画風を変え、自分の世界観を広げていったのがよく分かる」（富田さん）

「晩年に向かうほど、やりたい放題になるのもいいよね」（山下さん）

「障壁画もずいぶん手がけているのですが、



櫻谷は松茸狩りで山へ入った際、山内で迷い、不慮の死を遂げた。旧邸には愛煙家だった櫻谷が吸っていたエジプト煙草が今も残る

〔右〕旧邸（写真右上）の2階に並んだ櫻谷の虎の絵。さまざまなポーズをとる虎が勢いのある筆致で描かれている。大正元年の文展（日本画部門）で最高賞を獲得した《寒月》は、雪原を歩く狼が幻想的に描かれた屏風だった。日本画の様式美を映し出す一方で、墨に群青を塗り重ね、油絵のような質感表現も見られる先鋭的な作品だったが、漱石は「写真屋の背景にするほうが適当」と酷評した。「櫻谷は沈黙を貫きましたが、相当ショックだったようです」と節さん





3. (公財)京都市都市緑化協会の「京のみどり」2018 年秋号に櫻谷文庫が紹介された



4. 北区役所地域力推進室 北区の観光案内「あなたの知らない北区～裏を往く」誌で櫻谷文庫が紹介された





5. 日本建築士事務所協会連合会の機関紙「日事連」2019 年4月号で櫻谷文庫が紹介された



6. 淡交社から出版された「わたしの京都観光 36 時間」に櫻谷文庫が取り上げられた





不明となっていた櫻谷作品の所在確認

大阪歴史博物館蔵 暮雲 第12回文展(大正7年(1918年))



福田美術館(10月1日開館)蔵 駅路の春

第7回文展(大正2年(1913年))



福田美術館蔵
遅日 第7回帝展(大正15年(1926年))

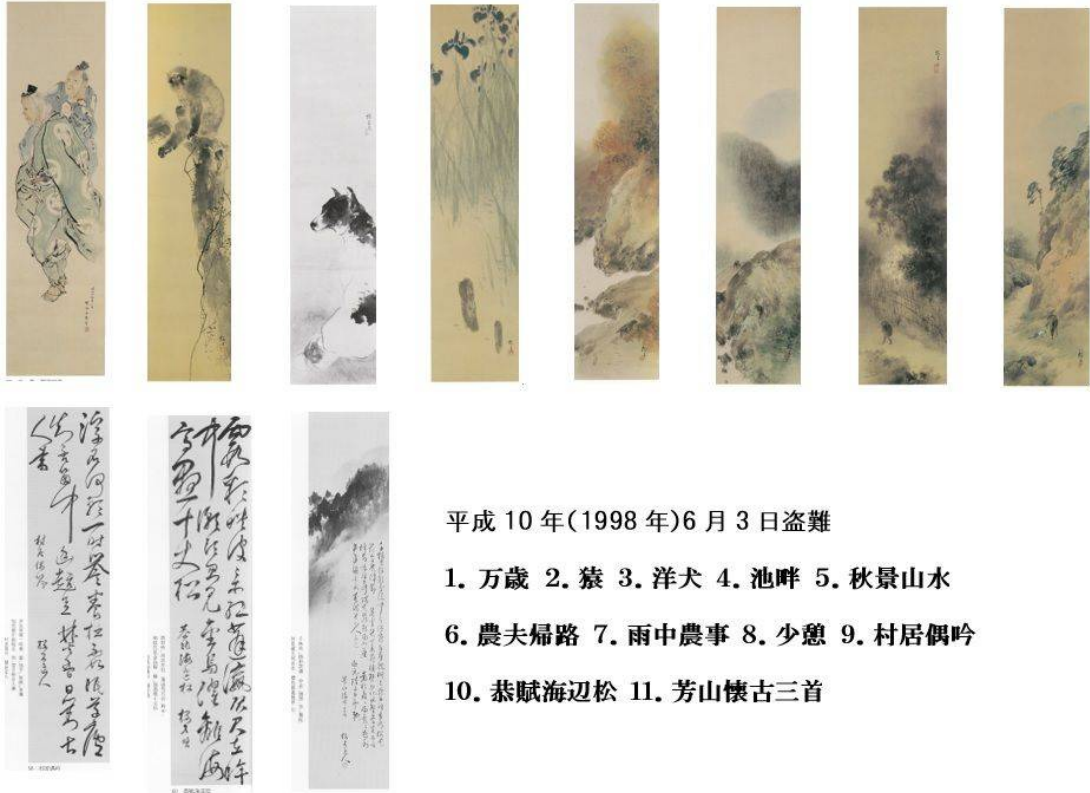
新たに確認された櫻谷作品

奈良県 M様所蔵





盗難後所在不明櫻谷作品を Facebook 及び Twitter にアップした
平成 10 年 6 月 3 日に盗難



平成 10 年(1998 年)6 月 3 日盗難

1. 万歳 2. 猿 3. 洋犬 4. 池畔 5. 秋景山水
6. 農夫帰路 7. 雨中農事 8. 少憩 9. 村居偶吟
10. 恭賦海辺松 11. 芳山懷古三首